

令和7年1月27日

保護者の皆様

松山市立さくら小学校長 山本 智啓

令和6年度学校教育評価の結果について（お知らせ）

大寒の候、保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。2学期末に行った児童アンケート、保護者アンケート、教職員自己評価の結果についてお知らせいたします。今回の結果を教職員で共通理解し、今後の教育活動に生かして参ります。

なお、本結果は、ホームページにも掲載しています。[\(https://sakura-e.esnet.ed.jp/\)](https://sakura-e.esnet.ed.jp/)

1 評価結果

【評 定】4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

【肯定率】評定4と評定3の合計値（％）

項目	対象	評価指標	肯定率	評価平均
1	児童	楽しく学校に通っている。	94	3.6
	保護者	お子様は、毎日楽しく学校生活を送っている。	99	3.6
	教職員	教育目標「夢膨らまし 命煌めかせ」の実現に向け、効果的な教育活動を実施している。	100	3.4
2	児童	授業は楽しく分かりやすい	90	3.4
	保護者	お子様は、授業内容をよく理解し、楽しく学習に取り組んでいる。	83	3.1
	教職員	学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	100	3.6
3	児童	パソコンを使った授業は楽しく、分かりやすい。	95	3.7
	児童	学習したことを、ノートやワークシートにまとめている。	90	3.5
	保護者	学校は、授業の中でパソコンや実物投影機等の情報機器を効果的に活用している。	98	3.5
	保護者	学校は、ワークシートなどを利用して、分かりやすい授業作りをしている。	99	3.5
	教職員	学校は、教科等の指導においてアナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かした授業改善に取り組んでいる。	100	3.5
4	児童	テストのできなかったところなどを見直したり、間違いを直したりしている。	86	3.4
	児童	宿題などの家庭学習や読書を、毎日がんばっている。	89	3.4
	児童	進んで体を動かし、体力づくりをがんばっている。	84	3.4
	保護者	お子様は、家庭で学習や読書、運動を頑張っている。	80	3.1
	教職員	学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	100	3.5
5	保護者	学校は、地域を大切にしたいと思う子どもを育てている。	98	3.4
	教職員	学校は、地域に根ざした教育を行い、郷土を大切に思う児童の育成に努めている。	92	3.2
6	児童	友達に優しくし、仲良くすごしている。	96	3.7
	保護者	お子様は、思いやりをもち、友達と仲よく過ごしている。	98	3.5
	教職員	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	100	3.6

7	教職員	学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童の実態に応じた適切な指導を行なっている。	100	3.5
8	児童	進んで学習や仕事をしている。	89	3.4
	児童	将来の夢や目標に向かってがんばっている。	85	3.4
	保護者	お子様は、進んで手伝いや仕事をするなど勤労意欲を高めている。	74	2.9
	保護者	お子様は、将来の夢や目標に向かって努力をしている。	71	2.9
	教職員	学校は、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童を育てている。	100	3.2
9	児童	学校は、きれいで安全な環境になっている。	96	3.6
	保護者	学校は、交通安全やけがの防止に関する指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	98	3.4
	教職員	学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	100	3.7
10	児童	「早寝、早起き、朝ご飯」など自分の生活や健康に気を付けている。	82	3.3
	保護者	お子様は、早寝、早起き、朝ごはんに気を付けるなど、基本的生活習慣が身に付いている。	84	3.2
	教職員	学校は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康保持・増進に努めている。	100	3.7
11	児童	教室の換気や手洗いなどに気を付けている。	90	3.4
	保護者	学校は、換気や手洗いなど基本的な感染症対策をおこなっている。	97	3.5
	教職員	学校は、換気や手指衛生などの基本的な感染症対策を行なっている。	100	3.8
12	児童	先生は、親切に相談に乗ってくれる。	93	3.6
	児童	先生は、自分の良いところを認めてくれる。	94	3.6
	保護者	学校は子どもたちのことをよく理解し、一人一人を伸ばそうとしている。	96	3.4
	教職員	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行なっている。	100	3.4
13	教職員	学校は、管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行なっている。	100	3.7
14	教職員	学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応に向けて、積極的に研修に取り組んでいる。	100	3.7
15	児童	学校の行事や活動は楽しい。（運動会、校内造形会、校内音楽会など）	94	3.7
	保護者	学校は、保護者や地域と連携して地域の特性を生かした行事や活動を実施し、子どもたちも楽しく活動している。	98	3.4
	教職員	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	100	3.5
16	保護者	学校は、お知らせ文書や学年・学校だより、ホームページやtetoru等により、積極的に情報を発信している。	100	3.7
	教職員	学校は、学校・学年便りやホームページ、配信システム等により積極的に情報を発信している。	100	3.9
17	保護者	学校は、授業の中で板書(黒板)を工夫したり、教室・校内の掲示物を充実させたりしている。	99	3.6
	教職員	学校は、言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	97	3.4
18	教職員	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	97	3.3
19	教職員	学校は、関係園・校で連携して児童への理解を促進するとともに、系統性を重視した学習指導を行なっている。	95	3.2

2 アンケートの考察

- (1) **項目 1、6、9、12** は、児童・保護者・教職員ともに肯定率が 90%を超えています。児童は安全な環境の中で、友達のことを思いやり、楽しく学習に取り組んでいることが分かります。教職員も児童のよりよい成長のために力を注ぎます。今後も人と人とのつながりに焦点を当てた活動を進め、よりよい生活や人間関係を築いていきます。
- (2) **項目 2、3、4、5** の学習に関することや家庭学習に関しては、児童・保護者と教職員の評価に大きな乖離が見られるものがあります。項目 3 や項目 5 については、高い評価が得られているものの、項目 2 や項目 4 については、児童や保護者の評価が低くなっています。さくら小学校では、「さくらの授業モデル」を作成し、この 1 年間授業改善を行ってきました。校内で行ってきた研究の成果や分析を保護者の皆様に啓発、周知を進めていきたいと思ひます。家庭学習についても、今後、学習の手引き等を作成し、少しずつ充実できるようにしたいと思ひます。
- (3) **項目 8** のキャリア教育については、保護者の肯定率が 74%、71%と最も低くなっています。しかし、昨年度の 65%と比較すると肯定率が上がっています。児童には、今後も将来の夢に向かって頑張ることや、最後まであきらめずに学習や係などの仕事に取り組むことを指導していきます。
- (4) **項目 10、11** の保健管理については、教室の換気など感染症対策についての評価が高くなっています。新型コロナウイルス感染症が 5 類になり、以前と比べると感覚的に緩やかになってきています。しかし、小学校という集団での生活の場においては、感染症の対策は今後も気を付けなければなりません。今後ともご家庭の協力を得ながら、児童への声掛けを行います。「早寝、早起き、朝ごはん」をはじめとする基本的な生活習慣についてもご協力お願いします。

3 保護者の皆様から寄せられたご意見

貴重なご意見ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の指導に生かしていきます。また、ご意見の中に、温かい励ましの言葉が多く寄せられていました。教職員一同お礼を申し上げます。

下にご意見や回答を掲載しておりますので、ご覧ください。同じご意見が複数の場合や、長文の場合は簡略化させていただいていることも併せてご理解ください。

- いつもありがとうございます。先生方のおかげで楽しく学校生活を過ごせています。
- 一人一人の様子によって対応していただけてありがたいと思ひています。
- 今年 1 年間ご尽力いただき、子どもも前向きに学校に行くことができています。友達とも楽しく過ごすことができています。
- 準備などで大変な中、業間や昼休みに子どもたちと遊んでくださっているようでありがたく思ひています。
- 計画帳にコメントを書いてくださり本当にありがたいです。
- 学校の様子等積極的にホームページを更新してくれるので、遠くの祖父母も日々の学校の様子が分かれると喜んでいます。
- 学習の理解度を確認したいので、宿題やテストのフィードバックはなるべく早くしていただきたい。
- さくら小学校では、子どもたちに静かにしてほしい時に「無言」という言葉を使っているが、なぜ静かにしないといけないのか理解していないようです。
- 学校の決まりについて、子どもたちが納得する理由のもとに、子どもたちと一緒にルールが決められるといいなと思ひます。

	ご意見	学校の回答
タブレット	○ 毎日のタブレット持ち帰りが重くて負担です。曜日を定めるなどできないでしょうか。 ○ タブレットばかりでなく、もっと書くプリントの宿題を増やして欲しい。	基本的には毎日持ち帰り、ご家庭で充電するように、ご協力お願いします。教室の保管庫は、全員のタブレットを出し入れすると煩雑になり、大変時間がかかりますのでご理解ください。 子どもの荷物を少しでも軽くするために、週に1～3時間程度の教科の学習用具は教室に置くようにしています。また、図画工作科などで特別に必要な物がある場合は事前にお知らせし、同じ日に多くの荷物を持ってこなくてもよいように配慮しています。 本校では、アナログとデジタルそれぞれのよさを生かした授業改善に取り組んでいます。効果的なタブレットの活用については、今後も研修を重ねたいと思います。
生徒指導	○ 旗当番の際、挨拶してもしてくれない子どもが多い。登校時、班長と副班長が先頭で横並びになって登校している班をよく見かける。 ○ 登校時に2列、3列になる子どもが多い。地域の見守りの方も注意しても言うことを聞いてくれない。 ○ 授業中おしゃべりして授業に集中できない。改善してほしい。	いつも登下校時の見守り活動ありがとうございます。安全な登下校ができるよう、学年指導を行ったり、必要に応じて現地での指導を行ったりするなど、日々、交通安全に対する子どもの意識を高めるように心掛けてきましたが、まだ十分でないところもあります。今後も地域の方や旗当番の方への挨拶と併せて、具体的な指導を継続していきたいと思います。 保護者の皆様が気になったことについてはお知らせください。生徒指導面については、教職員が共通理解をし、「チームさくら」として対応します。
SNS等の利用	○ SNSや動画視聴などの利用について、家庭と学校の両方で子どもの生活習慣を改善する必要があると思います。学習状況調査の結果から少し不安に感じています。	ご家庭でも気掛かりな内容だと思います。SNSや動画視聴、オンラインを利用したゲームについては、学校でも学年に合わせた指導を進めています。「現実の社会でだめなことは、ネットの世界でもだめ。」という考え方で子どもたちに話しています。 SNS、動画視聴、オンラインを利用したゲーム等については、ご家庭での指導に頼るところが大きいです。この機会にお子様のネット利用について話し合う機会を設けていただければと思います。
学校行事等	○ 運動会は今後もずっと半日なのでしょうか？お昼を挟んだ運動会、学校も保護者も大変だとは思いますが、とてもよい思い出になると思います。 ○ 学校行事は子どもたちどうして団結し成長できる機会かと思います。自ら考え自主的に行動できるような取り組みについてもご検討いただければと思います。	運動会については、子どもの健康を一番に考えて、当日のプログラムや練習の内容を検討し半日としています。また現在運動会を10月に行っていますが、松山市内では1学期に実施している学校もあります。本校でも、よりよい運動会の在り方について話し合い、時期や内容については検討していく必要があると思います。 学校行事を通して子どもたちは大きく成長していきます。児童が中心となって運営している学校行事もあります。さらに、運動会等についても、子どもたちが運営に参画できる機会を設けています。今後も、子どもが活躍できる学校行事を計画していきたいと思います。